



特別賞



模擬用高圧受電設備



中学校1年生の施設（共同溝）見学



大学生の施設（高圧受電設備）見学

文教施設等
分野教育現場とインフラメンテナンスの
連携による技術力向上

取組概要

学校法人玉川学園には電気設備を管理するSEC（株）技術者が7名おり、24時間/365日常駐している。本学は幼稚部から大学院まであり敷地面積が約61haと広いため、特別高圧受電設備がある。2023年に本学の設備移設に伴い、これまで使用していた高圧受電設備を研修用として利用できるようにした。SEC（株）社内においても高圧を操作する機会は貴重であるため、本学従事者のみならず社内研修用として幅広く活用されている。また、本学の園児・児童・生徒・学生が施設見学をすることでSEC（株）技術者と学生等の交流が生まれ、教育現場と企業が連携し技術力向上を図る取組をしている。

受賞理由

技術者の育成・技術力向上だけでなく、園児・児童・生徒・学生のキャリア教育にも資する取組であり、将来の担い手不足解消にも貢献することが評価された。

取組のポイント

優れている点は、「教育現場とインフラメンテナンスの連携による技術力向上」である。廃棄予定であった高圧受電設備を練習用教育材料として設置した。100vの電圧を流し実際に操作手順を試すことができ、停電などの緊急時対応に迷いなく行動できるようになる。また、学内に設置することにより幼稚園生から大学生までが見学可能であり、技術者から直接話を聞くことで、インフラメンテナンス技術者の職業への関心が高められるとともに、身近に学生等がいることを意識でき、技術者の仕事のモチベーション向上に繋がっている。

受賞者について



受賞者

学校法人玉川学園総務部管財課

北川昭一/岩内久敏/中山千尋

SEC株式会社

高橋瑛二/阿部晴好/青柳秀幸/伊藤優

コメント

この度は文部科学省特別賞という名誉ある賞をいただき、大変栄光に存じます。玉川学園は創立95周年を迎え、これまで学内の協力会社の皆さんと一緒に安心・安全なキャンパスの維持管理を行ってきました。玉川学園の職員とSECの日々の連携が評価され、大変嬉しく思います。インフラメンテナンス技術力の更なる発展に向けて努めて参ります。

団体概要

○学校法人玉川学園

1929年に創立者小原國芳により「全人教育」を第一の教育信条に掲げて開校。現在、約1万2千人が集う総合学園に発展し、幅広い教育活動を展開。

○SEC株式会社

1978年に設立。主な事業内容は、商業施設や学校等のビルメンテナンスおよび商業施設や学校等の各種工事。

問い合わせ先

学校法人玉川学園 総務部管財課

042-739-8777

<https://www.tamagawa.jp/>